

ARCUS

Residency for Artists
Experiments for Locals
Moriya, Ibaraki

アーカストーク ON AIR TODAY in YOKOHAMA@新・港村

2011 11/3 16:00- 11/4 19:00- 11/5 15:00-

横浜トリエンナーレの特別連携企画として、現在を受けて始まったBankART横浜による「新・港村」企画。新しい未来と村を創造する実験的な試みに賛同したアークスプロジェクト(茨城県守谷市を拠点)は、村民として新しい村の中に、アークススタジオサテライトというアーティストの制作場所を設置。およそ二ヶ月間スタジオと宮城県を往復しながら活動した日本人アーティストによる成果報告のプロジェクト・トーク。そして、3.11以後の今日、アーティストが制作、活動するということはどういうことなのか。現在の状況を予測すらしていなかった2年前の滞在制作、地域との関係との比較を行いながら、滞在制作の受け入れ環境としてリスクを抱えてしまった関東圏で必要なアーティストの活動を支援する体制づくりとは？

新しい創造の村を建設しようと試みた「新・港村」の会期終了にあたり、村の後、それぞれの未来に向けて現在を共有するためのトークシリーズ。

アーカストーク ON AIR TODAY in YOKOHAMA@新・港村

参加無料(新港村パスポート¥300が必要)

11/3[木]16:00-17:00

新・港村Bゾーン | アーカスタジオサテライト

アーティストトーク

「地震を直すプロジェクトのはじまり、いま、みらい」

ニシコ(アーティスト)

ニシコ | 1981年生まれ。千葉県出身、オランダ在住。東京造形大学で写真を学んだあと、オランダ王立芸術アカデミーでファインアートを学ぶ。円滑な日常生活の流れが時折さげられる場面や、出来事から発想を得て、様々なメディアを用いたインスタレーション、インターベンション作品を制作。火傷のアクシデント、文化や言葉の問題、失われてゆく記憶など、ネガティブととらえられがちな物事をポジティブなものとして扱いながら、物事の通念化された価値と向き合う。

11/4[金]19:00-21:00

新・港村Dゾーン | 自由広場

「かつてといま。アーカス 2007-2009

～地域の人の鑑賞／受容のさまざまなありかた(仮)～」

遠藤水城('07-'09アーカスディレクター、インデペンデントキュレーター)

ゲスト 富井大裕(アーティスト)

遠藤水城 | 1975年、札幌生まれ。2004年、九州大学比較社会文化研究学府博士後期課程満期退学。art space tetra(2004/福岡)、Future Prospects Art Space(2005/マニラ)、遊戯室(2007/水戸)などのアートスペースの設立に携わる。2004-05年、日本財団APIフェローとしてフィリピンおよびインドネシアに滞在。05年、若手キュレーターに贈られる国際賞「Lorenzo Bonaldi Art Prize」を受賞。「Singapore Biennale 2006」ネットワーク・キュレーター。2007年、Asian Cultural Councilフェローとして米国に滞在。同年より2010年までARCUS Projectディレクターを務める。2009年、「福岡アジア美術トリエンナーレ」協力キュレーター。「ヨコハマ国際映像祭2009」キュレーター。2011年、「曽根裕展:Perfect Moment」(東京オペラシティアートギャラリー)ゲストキュレーター。

富井大裕 | 1973年新潟生まれ。東京都在住。1999年武蔵野美術大学大学院造形研究科彫刻コース修了。1999年第4回アート公募2000審査員大賞受賞。2011年より日本大学芸術学部美術学科助教。既製品を台座に使用した人型のシリーズを経て、既製品のみを組み合わせた作品に移行、現在に至る。art&riverbank(東京 03,07年)、CAS(大阪 05年)、switchpoint(東京 04-10年)、ラディウムーレントゲンヴェルケ(東京 11年)他、個展多数。「ニュー・ヴィジョン・サイタマ(仮) 7つの眼×7つの作法」埼玉県立近代美術館(埼玉 07年)、「変成態ーリアルな現代の物質性」ギャラリーαM(東京 09年)、「MOTアニュアル2011 Nearest Faraway | 世界の深さのはかり方」東京都現代美術館(東京 11年)、「横浜トリエンナーレ2011 OUR MAGIC HOUR 世界はどこまで知ることができるか?」横浜美術館、日本郵船海運通倉庫(横浜 11年)などに参加。2008年よりアーカス・スタジオにて個展「企画展=収蔵展」を継続して開催中。

11/5[土]15:00-17:00

新・港村Aゾーン | スクール校舎

AIRコーディネーター会議01「これからのAIR」

参加:鈴木慶子(遊工房)、杉山豪介(アーカスプロジェクト)、ほか

＜オープンディスカッション@新・港村 議題＞

- ①AIRコーディネーターという特殊技能について
 - ②3.11以降の関東圏AIRの考える危機管理対策について
- 遊工房アートスペース <http://www.youkobo.co.jp/>
アーカスプロジェクト <http://www.arcus-project.com/jp/>
*17:00-18:00にDゾーンにて交流会があります。参加無料

ARCUS

茨城県守谷市でおこなわれている、2011年で17年目を迎える老舗の国際レジデンス施設。市の公共事業でもあり近年はAIR以外の地域プロジェクトを充実し、AIRを保有する地域でなにが起こったのか?またなにを起すのか?という問いに挑戦する。



ニシコ / Nishiko

地震を直すプロジェクト 第1段階

Repairing Earthquake Project First Phase

新・港村(横浜/新港ピア)

Bゾーン アーカスタジオサテライト

滞在制作 2011年9月7日~11月6日

地震を直すプロジェクト

Repairing Earthquake Project

<http://www.nishiko55.com/eq/>

【お問い合わせ先】

ARCUS Studio / アーカスタジオ

〒302-0101 茨城県守谷市板戸井2418 もりや学びの里内

TEL 0297-46-2600

EMAIL [arcus\(at\)arcus-project.com](mailto:arcus(at)arcus-project.com)

WEB <http://www.arcus-project.com>

BLOG <http://arcus4u.exblog.jp/>

TWITTER <http://twitter.com/arcusproject>

【会場】新・港村[横浜/新港ピア]横浜市中区新港2-5

【新・港村パスポート料金】

一般300円/大学生250円/高校生200円

※中学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料

【アクセス】

横浜みなとみらい線「馬車道駅」6番出口

[赤レンガ倉庫口]徒歩15分

「新・港村」公式サイト<http://shinminatomura.com/>

